

スマホ/ミラーレス/ GoProカメラの実力比較

プロが使う解像力チャートで

奥村 明弘

ミラーレス、アクション・カメラ、スマホの性能の違いを評価してみたら面白いのではと思い実験してみました。企業でもライバルのカメラについては評価することはあっても、全く別のカテゴリのカメラを比較、評価することはまずないので、やったことがある人は少ないと思います。

近年ではスマホで解像度競争が始まっていますが、ミラーレス・カメラ並みの性能が出ているかについて

は、疑問に思っている人は多いのではないのでしょうか。また、ミラーレス、アクション・カメラ、スマホの性質の差から、すみ分けがさらに進むのではないかと考えています。

ここでは、カメラの評価に最もよく使われている解像力チャートの使い方と各カメラにおける評価結果をレポートしたいと思います。

予備知識… 解像度/解像力/解像感の使い分け

評価の前に、よく使われる言葉で解像度、解像力、解像感について説明しておきたいと思います。

● 解像度

解像度は撮影した画像が3840×2160などというサイズのことです。後で説明する「解像力=解像度」と表現している場合や、「解像度=画素数」と表現している場合もありますが、一般的には「解像度=画素数」と解釈していれば間違いないと思います。

解像度が高いほど、細かく細部にまで記録できるた



(a) α7sii (b) GoPro HERO7 Black (c) iPhone 6s

写真1 解像力評価に使用したカメラ



(a) α7sii

写真2 評価したカメラによる撮影画像



(b) GoPro HERO7 Black



(c) iPhone 6s